

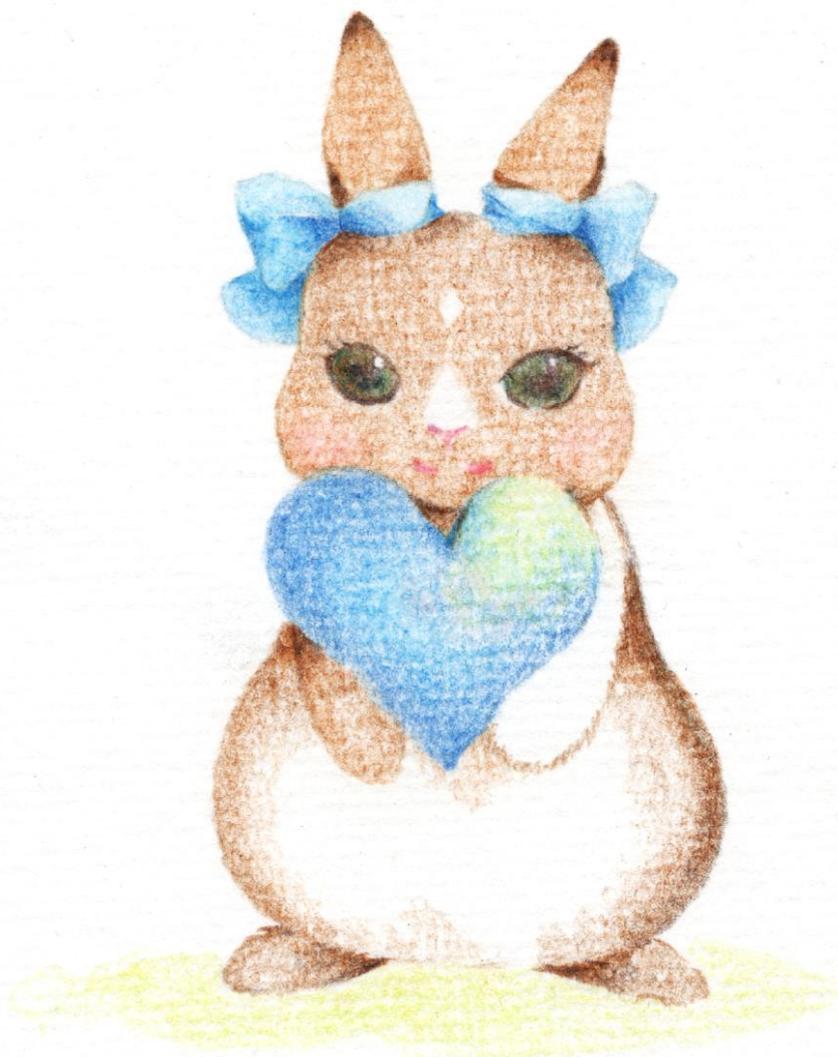
慢性疲労症候群/筋痛性脳脊髄炎患者会

笑顔の花びら集めたい

公式キャラクター『ねうちゃん』

5月12日

慢性疲労症候群世界啓発デー



【製作者の宇津木 美結さんの想い】

私は3年前の夏に突然発病しました。

翌年には入退院...

歩けなくなったので3階だった家から、今の1階の家に引越もしました。

日中一人で寝ていばかりの生活になりました。気持ちもふさぎこんで、色々な事に手がつかない、何もやる気が出ない、そんな日々でした。

入退院した年、少し具合が良かったときに、夫が日帰りで新婚旅行にいこうと、車椅子で久々に遠くへ出掛けました。

行った先は那須どうぶつ王国。

そこでとても元気な真っ白のうさぎ、あい君

と出会い、人間の子供は無理でも、子供だと思っとうさぎさんを家に迎えようを決めました。

それから2ヶ月ほどして、うさぎ専門店でお会ったのが、「音羽(ねう)」でした。

元気一杯で、やんちゃだけれど、かなりビビリな女の子。愛しい大好きなうさぎさん。

病気が良くなったわけではありませんが、すっかり親バカになって、カメラを片手に、色鉛筆を片手に、音羽を写し、描くことをはじめました。

一つの命と育って行くことの、大変さと喜

びと幸せを毎日感じています。

今回、その「音羽」に、慢性疲労症候群の啓発に使用されるブルーリボンをイメージして、青いリボンと青いハートを纏わせた、「ねう」を描く機会を頂きました。

またとない機会に、描かせていただくことをとても嬉しく思っています。

そして、一人でも多くの方が、「ねう」を見て笑顔になってくれたら...、と願っています。